



女B 内藤 美香

今日は、御来場ありがとうございます。いいこたち？わるいこたち？おかしなこたち？目の前に居るのは…。目の前で起こっているのは…。何を考え、どこへ行こうとしているのか。愛しく愛くるしく思えてきませんか？

女C 小沢 由香

ハロー山梨藤谷ワールドによろこそ！平安朝…昔の人たちは、どんな暮らしをしていたのかなと思いつながら台本を手にしました。今回は2つの物語。どこでどう結びつくのか…お楽しみください。天才となんとかは紙一重。さぁどっち！？



医者A 石水 哲裕

みなさん！ど～もお疲れさまです！こんな暑い日によくぞ来てくださいますて、ありがたやどすえ。いやー、しかし本当にいろんな人がいて刺激になりますよ～！僕は今回が演劇ライブ最後になりますので、いろんな意味で舞台本番楽しませてもらうっ！ぜっっ！！じゃあね～！テヘペロw

看護師A きむち

初めての参加です。ふと迷いこんだ昼下がりの思いもよらぬ天才たちとの出会い。これまで気づくことのなかった私の内の狂気。気づけなかった私の内の他人たち。全身全霊一己の存在をかけて「看護師A」に挑みます。何卒、ご声援の程よろしくお願い申し上げます。



医者B 土井 マチ子

今の世は、何がホントか何がウソか。何が正常？何が異常？解るお方がおられるならば、わたしや、教えてほしいもの。混沌とした世の中で己の存在、どこかいなア、どこかいな！

看護師B 近藤 千恵子

児童健全育成の山場は毎年7、8月。11年目のボランティア活動と佳境に入った稽古と進行連絡係…一応？仕事もしなきゃなので、体が3つ欲しい、1日30時間欲しい、毎日せめて6時間は眠りたい…ああ、アマチュアの悲哀（泣）それでも続けたい体力勝負の夏！



舞監ムーさん 高橋 誠

こんにちは、ムーさん役の高橋です。今回の芝居はとてもきつかったあ～～～！！何故かと言うと、初めて美術・大道具を担当したからです。役者と裏方、とても辛い毎日でした。自宅は道具と材料ですごい事になってしまい、自宅に倉庫を作ることから始めました。この苦しさを楽しさに変え！！頑張ります。

演出家の妻 望月 敬子

「演出家の妻」役ですが、本当は妻ではありません。夫の死を受け止めることが出来ず演出家を死んだ夫と思ひ込み、どこまでも追いかけます。「貴方、何故私の前から姿を消したの？教えて！ひとりにとってはとっても淋しいの。あの頃のように燃える夜を過ごしましょう。私を捨てないで！マイ・ダーリン。」



運転手 田中 静男

安全だと思っていた原発がどんでん返し。取り返しのつかない人災を起こした。歩いていた人間が空を飛ぶ、沈黙が俄に雄弁になる、神様が悪人の前で平伏している、どんでん返しは夢や芝居などの中で起きて楽しいが、現実に繰り返すどんでん返しに御用心、原発再稼働。本日の芝居は！どでん！

# Bグループ『カラスの群れと駱駝たち』

作：藤谷 清六 演出：相原 和也（山梨大学 劇団十三番創庫）

## あらすじ

一場はサハラ砂漠の真ん中です。遠くにピラミッドが見えます。掘っ立て小屋にチャブ台がひとつ、そこで一人の若い女性と二人の男性の奇妙な会話が始まります。男たちは生きているのか、死んでいるのか、泉という名の女性に殺された幽霊なのか？泉は地球の水を支配する女神なのかもしれません。

藤谷 龍太郎 「あっ、停電。」

愛野 泉 「・・・また駱駝が電線を噛んだ。」

第二場は六本木のマンションです。夜の六本木は日本海、夜光虫が美しく光っています。東京タワーの彼方をカラスの群れが翔んでいきます。駱駝も夜空に翔んでいきます。

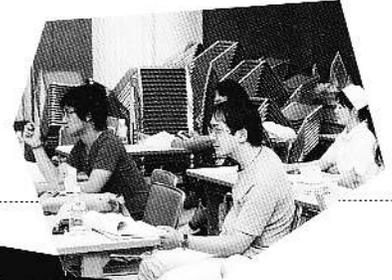
鬼塚 権三 「ほんとだ、兄貴、何でえ、この匂いは・・・。」

藤谷 龍太郎 「ううん、こりゃ～算数の匂いだ。」

鬼塚 権三 「算数の匂いってあるんですかい？兄貴。」

藤谷 龍太郎 「あたぼうよ、1+1=2っていう匂いでえ。」

カラスの群れと駱駝たちがまた砂漠へ戻っていきました・・・。



藤谷 龍太郎 望月タダシ

もし僕があの日東京マラソンに出ていなかったら、貴方に出会う事もなく貴方に殺される事もなく、そして嫌々ながらも組の跡目を継ぎ、子分達に虚勢を張りながらの極道人生を全うした事でしょう。でも僕は貴方と出会い、純粋な愛を知る事が出来ました。貴方に殺されて本望です・・・さようなら愛野泉さん。

吉岡 七彦 手塚 義幸



コメントがあ〜。何を書こうかなあ。あれも、これも・・・まとまらない・・・(´▽`;)「  
という事で、一言だけ！今日はありがとうございます。<(´\_`)> 以上！！  
て、簡単すぎ？



愛野 泉 横山 百江

藤谷ワールド、今回で3度目の出演です。  
幻想にとりつかれるって、どんな感じ？孤独、痛み、嫉妬、そして現実…。全てから逃げ出して作り上げた世界。泉の頭の中の世界を、少しでも感じていただけたら嬉しいです。

藤谷の妻 珠江 阪本 公子

さらさらと砂が落ちる。すくってきしきし握ってぱっと開く。ここは砂浜 それとも砂漠？  
「市子姉ちゃん、なぜ皆砂漠に憧れるの？」「お砂遊びが好きだから。ア嘘々。なあんにも無い。  
それでいて何かがありそうだから。」「何が隠してあるの？宝物かな！」「さあ七ちゃん、もう  
お家へ帰るのよ。鴉と一緒に帰りましょう〜♪」





吉岡 市子 奥石 麻美

「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」井上ひさしさんの言葉です。この言葉をかみしめて、素敵なし子姉さんに変身します。「愛って大きな泉に浮かぶ小さな砂漠よ。」「愛って大きな砂漠の中の小さな泉よ。」皆さんと一緒に出口のない迷路でさまよえたら幸せです！！

鬼塚 権三 小松 正彦



還暦を迎えるにあたり始めた芝居にのめり込んでいました。今回は昔気質のやくざの役ですが、60年の人生で経験してきた諸々の事を活かし、役作りに励んでいます。学生時代に洗礼を受け、卒論テーマにもしたシュールな演劇です。皆様楽しんでいただければこの上ない喜びです。



刑事 山本 将広

初めまして、山本将広です。まずはハロー山梨の皆様へ、共に演じさせて頂きありがとうございます。貴重な経験、勉強になりました。さて、今日は皆様と共にBの混沌から抜け出せる道を探します。私も迷うかもしれませんが、まあ大丈夫ダイジョーブ。サアサア舞台へユキマシヨウ。どうぞ最後までお楽しみ下さいませ。

精神科医 谷亀 飛翔



今回初参加させていただきます、谷亀飛翔と申します。最初に台本を読んだとき、コミカルな中にある深い内容に衝撃を受け、演じることができると不安に思いました。しかし、他の皆さんに助言を受けながら、楽しく稽古させていただきました。どうぞ、お楽しみください。



看護師 原田 直美

鶏が先か・卵が先か、どっちが正しいか・悪いか、正常か・狂っているか、は表裏一体。人数の多い方がその「場」での「世間」となり「正」となるんだな。さあ、行きましょう。今夜はあのお優しい院長先生のバースデーパーティーの日なのよ。「サハラハッピークリニック」が見えてくるような〇〇な「看護師」を演じます！

管理人 相原 和也



とあるマンションの管理人。全ての鍵を持っているから、どこでもいける。どこでも知っている。でもその部屋だけは、異様な人間たちが創り出した不思議な空間。ほんのわずかな短いセリフですが、この物語を引き立てられるよう頑張ります！



墓守の女 石原 美歩

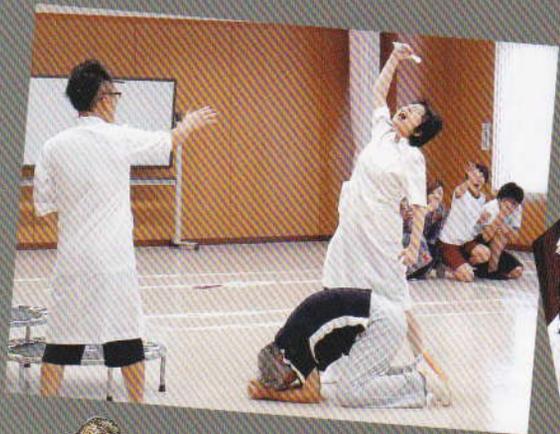
90分の異空間を作り上げるために、大勢の方達がたくさんの時間を費やしている…。凄いエネルギーの塊が、その異空間に一気に放たれて行く。言霊が…蒼い夢の想いが…。空間芸術の結晶を楽しんでいただきたいです。

### 「お礼の言葉」

プロデューサー 山本眞樹

今回は「富士の国やまなし国文祭2013」のプレ公演ということで、私ども約50名は5月から心をひとつにして準備を重ねて参りました。

本日のプログラムに素晴らしい一文をお寄せ下さいました、伊藤洋、浜崎紘一、前澤哲爾の先生方に心より御礼申し上げます。書道の石原美歩先生、薩摩琵琶の清水えみこ様、作曲・歌指導のチャイルドフッドのエリナさん、そして挿絵を描いてくれた、ソウガイマムラさんと孫の関根悠一郎くん、この場を借りて厚く御礼申し上げます。そして何よりもこのお暑い中、ここ双葉ふれあい文化館にお越し下さいましたお客様の皆様に心底より感謝申し上げます。「本当に有難う御座いました。」また来年、皆様にお会いできることを楽しみにしております。



彷徨える魂は  
さまよ 何処へ・・・？  
いずこ

